

- 問1 アメリカ、カナダ、フランスの3か国の輸出統計を比較した際、輸出総額が約1兆7500億ドルと突出して大きく、かつ「機械類」が輸出全体の28.8パーセントを占めている国の産業的特徴として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
1. 内陸部の広大な小麦地帯を背景に、農産物の輸出額が工業製品の輸出額を大きく上回っている。
 2. 北極海沿岸の資源開発により、輸出の過半数を天然ガスと鉄鉱石が占めるようになっている。
 3. 世界最大の消費市場であるとともに、航空機や電子機器などの先端技術を用いた工業製品の供給地となっている。
 4. 政府による強力な保護政策により、ワインや乳製品などの伝統的な農産加工品の輸出に特化している。
- 問2 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する、温暖な気候に恵まれた地域を何と呼びますか。この地域は1970年代以降、航空宇宙産業やハイテク産業などの高度な技術を要する産業が急速に発展しました。（2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. ラテンアメリカ
 2. シリコンバレー
 3. サンベルト
 4. スノーベルト
- 問3 フランスの輸出構造において、アメリカやカナダの統計と比較した際に、医薬品や化粧品が特徴的な項目として現れる理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
1. 原材料となる原油をすべて国内の北海油田から自給し、安価なコストで大量生産を行っているため。
 2. 研究開発に基づいた高度な化学工業技術を持ち、ブランド価値の高い高付加価値製品を輸出しているため。
 3. 熱帯地方の植民地から輸入した天然原料を、そのまま未加工で再輸出する中継貿易が盛んであるため。
 4. 機械工業が未発達であるため、経済を維持するために軽工業製品の輸出を政府が義務付けているため。
- 問4 北アメリカ大陸に位置するアメリカ合衆国において、イギリスの植民地であったという歴史的背景から、現在、公用語や共通の言語として主に使われている言語を次の中から選びなさい。（2023年 石川県公立入試 類似）
1. ポルトガル語
 2. スペイン語
 3. フランス語
 4. 英語
- 問5 北アメリカ州の貿易に関する統計において、メキシコの輸出額の約81%を占め、かつ輸入額においても約46%を占めるなど、メキシコにとって最大の貿易相手となっている国はどこか、次の中から選びなさい。（2021年 宮城県公立入試 類似）
1. 中華人民共和国
 2. ブラジル
 3. カナダ
 4. アメリカ合衆国
- 問6 世界の主要な国々の発電状況を比較した際、総発電量が提示された国々の中で最も多く、その内訳において火力発電が約60%、原子力発電が約19%を占めている国はどこか。（2025年 青森県公立入試 類似）
1. ブラジル
 2. ドイツ
 3. フランス
 4. アメリカ合衆国
- 問7 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ近郊に位置し、情報通信技術（ICT）に関連する企業や大学、研究機関が高度に集積している地域の名称を答えなさい。（2024年 奈良県公立入試 類似）
1. サンベルト
 2. スノーベルト
 3. シリコンバレー
 4. ラストベルト
- 問8 アメリカ合衆国のサンベルトにおいて、1970年代から工業が急速に発展した理由を説明した文として、適切なものを選んでください。（2015年 兵庫県公立入試 類似）
1. 綿花栽培などのプランテーション農業が衰退し、跡地がすべて牧場に変わったため。
 2. 温暖な気候や安価な労働力を求めて、先端技術産業が北部から移転・進出したため。
 3. 五大湖の水運とアパラチア山脈の石炭資源を組み合わせた重工業が成長したため。
 4. 政府が北緯37度以南への居住を法律で強制し、労働力を確保したため。
- 問9 北アメリカ大陸南部に位置するメキシコの歴史と食文化に関する説明として、正しいものはどれですか。（2020年 徳島県公立入試 類似）
1. 1821年にポルトガルから独立し、小麦粉を練って焼いたパンを主食とする文化が全土に広がった。
 2. 19世紀後半にアメリカ合衆国から独立し、先住民が持ち込んだ米を主原料とするタコスが普及した。
 3. 1821年にスペインから独立し、古くから栽培されていたトウモロコシを粉にして焼いたトルティーヤが伝統料理となった。
 4. 16世紀にスペインから独立し、ジャガイモを主原料とした伝統的な高度文明の食事を現在も維持している。
- 問10 カナダの小麦統計において、年間の生産量が約3753万トンであるのに対し、輸出量が約1964万トンに達している数値から読み取れる、カナダの農業の特色として適切なものはどれですか。（2018年 滋賀県公立入試 類似）
1. 世界最大の生産量を誇る一方で、国内消費を補うために輸入も盛んに行っている。
 2. 広大な土地を利用して多角的な農業を行っているが、小麦の自給率は低い。
 3. 生産量の大部分を国内で消費しており、輸出に回される割合はわずかである。
 4. 生産量の5割以上を輸出に回しており、世界市場への供給地としての役割が強い。
- 問11 メキシコの文化や歴史的背景について述べた次の説明のうち、産業と歴史の関わりを踏まえたものとして最も適切なものはどれか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）
1. 南半球に位置し、かつてイギリスの植民地であったため、キリスト教の中でもプロテスタントを信仰する住民が圧倒的に多い。
 2. 16世紀にスペインの植民地となり、銀の採掘が盛んに行われた歴史から、現在も世界有数の銀の産出国であり、キリスト教徒の割合が高い。
 3. アジアと北米を結ぶ中継貿易で発展し、スペインの統治時代に導入された稲作技術により、現在は世界有数の米の輸出国となっている。
 4. 広大な熱帯雨林を活用したコーヒー栽培が盛んで、かつてポルトガルの植民地であった影響から、現在もポルトガル語が話されている。
- 問12 主要な農作物の統計において、中国の小麦の生産量は約1億2193万tで輸出量は約56万tであるのに対し、アメリカ合衆国の小麦の生産量は約5797万tで輸出量は約3469万tとなっています。このデータから読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として最も適切なものはどれですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）
1. 中国よりも生産量は少ないが、生産量に対する輸出量の割合が非常に高い。
 2. 国内での消費量が多いため、生産量に占める輸出量の割合は中国よりも低い。
 3. 中国よりも生産量が多く、輸出量も世界最大である。
 4. 生産量・輸出量ともに中国を大きく上回っており、国内自給に特化している。
- 問13 北アメリカ大陸の地形について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。北アメリカ西部に位置し、環太平洋造山帯の一部をなす険しい山脈と、その東側に広がる地形の関係に着目して選んでください。（2019年 熊本県公立入試 類似）
1. 大陸の西側にロッキー山脈があり、その東側にグレートプレーンズやプレーリーなどの広大な平原・草原が広がっている。
 2. 大陸の東側にロッキー山脈があり、その西側に沿岸部の険しい山地が続いている。
 3. 大陸の西側にアパラチア山脈があり、その東側に放牧に適した乾燥した草原が広がっている。
 4. 大陸の中央部にアンデス山脈があり、その周辺に世界最大の熱帯雨林が広がっている。